

1. 東京五輪水球女子で出場した新澤由貴選手からお礼状

東京オリンピックが8月8日に、パラリンピックが9月5日に閉幕しましたが、皆さんはどの競技を応援されたでしょうか。

本校卒業生の新澤由貴さん（第37回生）が水球女子の代表に選出されたことは「めいせいだより No.5」で紹介しましたが、大会後、新澤さんからお礼状を頂戴しました。皆さんに披露するとともに、新澤さんの今後一層の活躍を祈念したいと思います。

2. 大阪語学研修報告会（9月1日）

2学期の始業式後、「めいせいだより No.9」で取り上げた大阪での語学研修について、MAR 教室から各教室にオンライン配信で参加生徒から報告がありました。4名の生徒が代表して活動内容をスライドで説明した後、ビデオ映像でその様子を紹介してもらいました。楽しみながら英語力を伸ばす様子がうかがえました。なにかと活動に制約がある中ですが、積極的に色々なことにチャレンジして欲しいと思います。

拝啓

連日猛暑日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか。

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

オリンピックではたくさんのご声援、本当にありがとうございました。

勝利することができなかったことはすごく悔しいですが、東京五輪という夢の舞台に立てたこと、世界の強豪国と戦えたことは私にとって素晴らしい経験となりました。この舞台に立てたのは、私1人の力だけではなく、皆様のお力添えがあったからこそだと思っております。

皆様に直接ご挨拶にお伺いしたいのですが、新型コロナウイルス感染拡大のためご挨拶に伺えないこと、大変申し訳ございません。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。略儀ながら書中にて御礼申し上げます。

敬具

新澤由貴



MAR 教室の様子



MAR 教室の様子



教室の様子

【2学期始業式式辞】

皆さん、おはようございます。今日から2学期が始まります。長い夏休みでしたが、どのように過ごされたでしょうか。振り返ってみてください。充実した夏休みだったと思える人は、2学期からも前向きな生活を続けてください。後悔や反省が多かった人は、一日でも早く悪い流れを断ち切って、新たな気持ちで2学期を過ごしてください。

2学期は、授業日数が1年で一番多い時期です。しっかり目標を定め、計画を立てて、地道な学習に取り組んでください。3年生は、いよいよ進路決定においてラストスパートの時です。希望進路の実現に向けて最善を尽くしましょう。1、2年生は学習にしっかりと取り組むことはもちろん、全人的な成長を目指して様々なことにチャレンジして欲しいと思います。

さて、今日は、新型コロナウイルスに関する話をします。現在、「第5波」と言われる新型コロナの感染拡大が続き、兵庫県の新規感染者数も連日1000人を超えています。8月20日から緊急事態宣言の対象になりましたが、今のところ感染が落ち着く気配が見られません。家族や身近な知合いが感染したということも増えてきて、いつ誰が感染しても不思議ではない状況になっています。注目すべきは、感染力が強いインド由来の変異株「デルタ株」が増えてきていることです。兵庫県では8割がデルタ株だったという検査結果が8月下旬に公表されており、デルタ株への置き換えがさらに進んでいます。

このたびの第5波は、デルタ株の広がりの影響で若年層への感染の広がりが特徴とされています。20歳未満の感染は、去年の夏に約8%でしたが、第5波では20%を超えています。30歳未満だと全体の約半分に達しているということで、若い人にも感染が広がっています。2学期が始まるにあたって、学校での感染拡大が懸念されています。皆さんにとっても新型コロナは人ごとではないということを再認識して欲しいと思います。

このような状況をうけて、兵庫県では校内での感染を防ぐ対策として、緊急事態宣言が終わるまで部活動が原則休止となりました。また、校内で複数の感染者が発生した場合は、感染状況を見ながら学級や学年・学校単位で臨時休業の判断をすることになります。

本校の学校行事については、検討の結果、10月実施予定だった2年の修学旅行を延期することとしました。また、17日の体育大会は、半日の短縮プログラムで実施し、応援合戦については、全校生が放課後、安全に練習する場所を確保することが困難であると判断し、3年生のみの演技となりました。ただし、12日までの緊急事態宣言が延長されたら、体育大会は中止となります。10月上旬までに緊急事態宣言が解除された場合には、応援合戦の発表の場を設けたいと考えています。前代未聞のコロナ渦の中ということですので、本当に残念ですが、ご理解をお願いします。

2学期が始まるにあたって、新型コロナに関して3つのことを確認したいと思います。

一つ目は、一人ひとりの日々の感染対策が基本になるということです。まずは「感染しない、感染を広げない」ことが大切になってきますので、これまでも気をつけてくれていたと思いますが、手洗い、消毒、マスク着用、密を避けるなど一層気をつけて行動してください。毎日、検温などの体調チェックを行い、発熱等の風邪の症状があれば、登校を見合わせて、医療機関を受診するようにしましょう。この後、担任の先生からも新型コロナ対応についての連絡・確認事項の詳しい話がありますので、しっかりと聞いてください。絶対に学校内感染を起こしてはなりません。皆さんの協力をお願いします。

二つ目は、この新型コロナについて正しく理解すること、正確な情報を得ることです。新型コロナについての説明やワクチンの副反応などについて、インターネットやSNSなどに氾濫しているうわさやデマなどの不確かな情報を鵜呑みにしたり、安易に拡散してはいけません。公的機関が提供するような科学的根拠に基づいた正しい知識に基づいて考え、行動するようにしましょう。「正しく知って正しく恐れる」ということが大切です。

三つ目は、偏見を持たない、差別をしないことです。新型コロナに感染した人やその家族、治療に当たっている医療関係者など様々な立場の人たちが、現実社会やSNSなどで誹謗中傷や差別的な書き込みなどにより傷つけられる事案が問題になりましたが、このような行為は、人を傷つけ、人権を侵害する不適切なものであり、あってはならないことです。皆さんには、自分の周りの傷ついたり、不安な気持ちを抱えている人に対して、思いやりのある言動ができる、そんな人になって欲しいと願っています。

このような厳しい状況だからこそ、私たち一人ひとりがどのように考え、どのように行動するのか、人としての本当の価値が問われているのだと思います。新型コロナの感染については、もうしばらく厳しい状況が続くそうですが、世界中で研究が進んでいますので、新しい治療方法や特效薬が開発されると思います。明るい未来が来ることを信じて、みんなで協力してこの状況を乗り越えていきましょう。